

図書館だより 12月号

令和5年12月発行
阿波高校図書委員会



新着図書 ～阿波高校図書館に入った本を紹介します～

哲学	遺伝と平等	キャスリン・ペイヴ・ハーデン // 著
	よくわかる発達心理学	渡辺 弥生 // 監修
社会科学	おとな六法	岡野 武志 // 著
	きみのお金は誰のため	田内 学 // 著
	ケアシケアされ、生きていく	竹端 寛 // 著
	マイクロ・ニーズ	中澤 信 // 著
	「よく見る人」と「よく聴く人」	広瀬 浩二郎 // 著
	記憶する体	伊藤 亜紗 // 著
	障がい者と地域社会の真の共生をめざして	石橋 須見江 // 著
	マッチョ介護が世界を救う!	丹羽 悠介 // 著
	だれが校則を決めるのか	内田 良 // 編
自然科学	SAPEURS	タリーク ザイディ // 著
	大量絶滅はなぜ起きるのか	尾上 哲治 // 著
技術工学	子どものための精神医学	滝川 一広 // 著
	循環経済入門	笹尾 俊明 // 著
	ガチャガチャの経済学	小野尾 勝彦 // 著
	やる気1%ごはん	まるみキッチン // 著
芸術スポーツ	インドカレーのきほん、完全レシピ	稲田 俊輔 // 著
	イラストレーターのための現代ファッション大図鑑	ともわか // 絵
	実物で学ぶしかけ絵本の基礎知識ポップアップ	デビッド A. カーター // 著
	見えないスポーツ図鑑	伊藤 亜紗 // 著
	体育がきらい	坂本 拓弥 // 著
文学読み物	下剋上球児	菊地 高弘 // 著
	文学は地球を想像する	結城 正美 // 著
	薬屋のひとりごと 14	日向 夏 // [著]
	嵐のピクニック	本谷 有希子 // [著]
	窓ぎわのトットちゃん (続)	黒柳 徹子 // 著
	なれのはて	加藤 シゲアキ // 著
	燕は戻ってこない	桐野 夏生 // 著
	いい子のあくび	高瀬 隼子 // 著
	星を編む	凧良 ゆう // 著
あなたが誰かを殺した	東野 圭吾 // 著	

○図書委員さんのオススメ!

『クスノキの番人』 東野 圭吾 / 著

その木に祈れば、願いが叶うと言われている神社のクスノキ。そのクスノキの番人を任された主人公とクスノキのもとへ祈念に訪れる人々が織りなす物語です。クスノキに祈念に訪れる人々と主人公の関係は、関係がないように見えて、結びついていくところが注目すべきポイントです。誰かの優しさを感じたくなったり、人の温かさに触れたいくなったときに読んでみてほしい一冊です。この本の最大のアピールポイントはそんな「人の優しさ」や「温かさ」だと思っています。私もこの本を読んだとき、心が温まり、氷が溶かされるような感覚でした。人それぞれ持っている考えや悩み、それらと人の思いを結ぶクスノキ。登場人物たちの心情の変化に注目すれば、さらに楽しめるはず。ぜひ読んでください。

『君たちはどう生きるか』 吉野 源三郎 / 著

この物語は二年前に銀行の重役であった父親を亡くし、母親とお手伝いさんの三人で郊外の小さな家に暮らしている少年、本田潤一、通称「コペル君」を主人公に話が展開されていきます。ある日、コペル君はよく家に遊びに来る母親の弟である叔父さんからノートを一冊渡されます。そこにはコペル君がこれまでの生活で悩んでいたことに対する叔父さんの考えやメッセージが書かれていました。その内容からコペル君の中でものに対する見方が大きく変わり、社会や人間関係について積極的に学ぶようになります。そんな中、コペル君はある日、親友とのあいだにある事件を起こし、「どう生きるか」という問いについて考えることとなります。この本は人生について深く考えられる作品となっているので、みなさんもぜひ一度読んでみてください。

図書館からのお知らせ

阿波高図書館「マンガ選挙」を開催します。

期間:12/14(木)~21(木) 場所:本館4F 図書室
1人1回投票できます。忘れずに投票しよう!

2024「カレンダー抽選会」実施中!

「SPY×FAMILY」(non-no付録)、「宝塚カレンダー」(4種)
貸出するごとに1回申し込みます。12/20(水)×切

